

1. 題材

BIG DIPPER English Communication Ⅱ

Lesson8 The Wisdom of Preserving Food (数研出版)

2. 単元の目標

- (1) 日本の保存食の歴史に関する文章を読み、使用される語句や文、情報量などにおいて一定の支援を活用すれば必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができるようにする。(読むこと)
- (2) 日本の保存食の歴史に関する文章について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて一定の支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、適切な語句や文を用いて、情報や考えなどを相手に分かりやすく伝えることができるようにする。(話すこと[やり取り])

3. 単元について

(1) 教材観

この単元では、食品の伝統的な保存方法が題材となっている。仮定法過去完了などの比較的複雑な文法要素が多く含まれているため、様々な文法知識を活用しながら読解を行う力が身につけられる。また、全てのパートに「やり取り」を行う教材が提供されているため、パート終了後に毎時間活用することで相手の質問に適切に回答したり、リアクションしたりする力を身に付けられる。

(2) 生徒観

(略)

(3) 指導観

英語でのやり取りを苦手とする生徒たちに、各パートで教師・生徒間、生徒同士の学習活動を行うことで少しずつ英語でのやり取りに慣れさせたい。そのために、リピートや相槌、言い換えのためのワークシートやアクティビティなどを活用しながら練習することで、少しでも生徒たちが自信をもって積極的にやり取りができるようにしたい。

4. 単元の評価規準

領域	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
読むこと	<p>&lt;知識&gt; 文章を読み取るために必要な語句や表現を身に付けている。</p> <p>&lt;技能&gt; 食品の保存方法に関する英文において必要な部分を読み取る技能を身に付けている。</p>	<p>国内外の様々な食の保存方法を紹介するために、日本の食品の保存方法について書かれた英文を読んで、概要や要点を的確に捉えている。</p>	<p>国内外の様々な食の保存方法を紹介するために、日本の食品の保存方法について書かれた英文を読んで、概要や要点を的確に捉えようとしている。</p>

<p>話すこと (やり取り)</p>	<p>&lt;知識&gt; 情報や考えを伝えるために必要となる語彙や表現を理解している。</p> <p>&lt;技能&gt; 国内外の保存食や食品保存方法についての情報や考えなどを英語で伝える技能を身に付けている。</p>	<p>聞いている人たちに「その保存方法を自分でも試してみたい」と思ってもらえるような表現で、国内外の保存食や食品保存方法についての情報や考えなどを英語で伝えている。</p>	<p>聞いている人たちに「その保存方法を自分でも試してみたい」と思ってもらえるような表現で、国内外の保存食や食品保存方法についての情報や考えなどを英語で伝えようとしている。</p>
------------------------	---	--	--

5. 指導と評価の計画 (計 9 時間)

時間	ねらい(■)、学習活動等(丸数字)	知	思	態	備考
1	<p>■単元のテーマに対する生徒の興味・関心を引き出す。</p> <p>①オーラルイントロダクション(教科書の写真を提示しながら)を通して保存食についてのイメージを身近に持つ。</p> <p>■単元のテーマに関する身近な情報を共有する。</p> <p>①地元の保存食や見たことのある物の例を共有する。</p> <p>■新出単語を正しく発音できるようになる。</p> <p>①辞書で意味を調べる。</p> <p>②全体で用法を共有する。</p> <p>③発音の確認をする。</p>				
2~3	<p>■教科書のパートIの英文から必要な情報を得たり、要点を押さえたりする。</p> <p>①語彙や重要表現を理解し、保存食についての知識を身に付ける。</p> <p>②本文を聞いたり読んだりすることで、教科書の内容を整理しながら理解を深める。</p> <p>③本文を音読し、発音と内容の理解を深める。</p> <p>④パートIに関する問いを自分たちで作成する</p>				<p>パートの終わりにまとめワークシート・音読確認を行う。</p>
4 本時	<p>■教科書パートIで学習したことを振り返り、新出単語・重要な表現・本文の要点等について理解する。</p> <p>①新出単語を活用したワークシートにペアで取り組む。</p> <p>②ペアで本文を音読し、正確な発音ができるようにする。</p> <p>③本文の内容、新出単語、文法を理解し、問いに適切に答えられるようにする。</p> <p>■教科書パートIで学習したことを振り返り、自分の考えや意見を友人に紹介する。</p> <p>①読み取った内容を参考にしながら、自分の好きな乾物について紹介する。</p>				

一斉に記録に残す評価は行わない。ただし、生徒の活動の状況やワークシートへの記入状況などを見届けて指導に生かすことは毎時間行う。

	②相手の意見に適切な相槌を用いて反応する。				
5~8	<p>■教科書のパート2,3の英文から必要な情報を得たり、要点を押しえたりする。</p> <p>①語彙や表現について音声等を利用して知識を身に付ける。</p> <p>②本文を聞いたり読んだりすることで、教科書の内容を整理しながら理解を深める。</p> <p>③本文を音読し、発音と内容の理解を深める。</p> <p>■教科書パート2,3で学習したことを振り返り、新出単語や、本文の要点や重要な表現等の使用を理解する。</p> <p>①ペアで本文を音読し、正確な発音が出来るようにする。</p> <p>②本文の内容、新出単語、文法を理解し、問いに適切に答えられるようにする。</p>				
9	<p>■本単元で学習したことを振り返り、本文の要点や重要な表現等の使用を理解する。</p> <p>①本文の内容、新出単語、文法を理解し、問いに適切に答えられるようにする。</p> <p>■本単元で学習したことや、図書館やインターネットから得た情報を参考にして、自分の紹介したい食品保存法について Google スライドにまとめ、ペアで紹介し合う。</p> <p>①読み取った内容を参考にしながら、世界の食の保存方法について写真を用いながら紹介する。</p> <p>②相手の意見に適切な相槌を用いて反応する。</p>	○	○	○	
後日	ペーパーテスト	○	○		

## 6. 本時の指導 (4/9 時間)

### (1) 本時の目標

- ・伝統的な日本の食品の保存方法についての文章を読み、要点を理解して新出単語を適切に使いながら問いに答えることが出来る。<知識・技能>
- ・教科書の文章を参考に、どのような乾燥食品が国内外にあるかアイデアを出し合い、情報や意見を共有することが出来る。<思考・判断・表現>
- ・ペアの人と協力しながら積極的に意見交換を行うことが出来る。<主体的に学習に取り組む態度>

(2) 本時の展開

時間	学習活動	指導上の留意点	評価場面・評価方法	ICT 機器の活用
5分	warm up Pictionary (英単語帳)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本語を使わず、イメージだけを用いても英語が出てくるような指導を行う</li> <li>・(チャンクで答える際の細かいミスは許容する)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発音が正しく答えられているか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大型提示装置でワークシートを提示</li> </ul>
35分	<p>&lt;前時までの学習内容の確認&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・New words 発音確認</li> <li>・ワードサーチ(ワークシート)</li> <li>・Pop-up Reading(ペア)</li> <li>・内容・文法理解のためのQ&amp;A(クラス全員で)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペア音読に入る前に全体で新出単語の発音確認を行う</li> <li>・机間巡視をしながら発音が間違っていないか確認する</li> <li>・全員が参加できるように小グループ編成にする。また、答えやすい環境づくりのためにゲーム形式にする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単語と英定義を結び付けられるか</li> <li>・パートの内容を理解しているか</li> <li>・新出単語、文法知識を理解しているか。</li> <li>・積極的に英語で答えようとしているか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大型提示装置 指導者用デジタル教材</li> <li>フラッシュカード使用</li> <li>ワークシート提示</li> <li>ワークシートへ書き込み</li> <li>Questionの提示</li> </ul>
10分	<p>ペア会話活動</p> <p>“What’s your favorite dried food?”</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・辞書を活用しながら自分の意見をワークシートにまとめる</li> <li>・ペアで意見交換をする</li> <li>・クラスで発表する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教師によるモデル会話を見せることで、スモールトークの際の留意点を確認させる(アイコンタクト・相槌など)</li> <li>・机間巡視をし、活動が進んでいないグループに適宜声掛けをする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペアでの会話に積極的に参加できているか</li> <li>・相手の話していることを理解しようとしているか</li> <li>・会話活動の留意点に注意しながらやり取りが出来るか。</li> <li>・質問に英語で答えようとしているか</li> </ul>	